

来たれ！新入会会員・未受講会員

社会福祉士実践の基礎を学ぶ

■■ 履修期間は 1 年間・自己研修（レポート）& 集合研修 ■■

研修概要

■基礎研修とは

◆社会福祉士として必要な基礎知識を3年間かけて行なっていく入り口の研修で、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには、欠かせない研修です。

◆1年目の基礎研修Ⅰでは、自己研修(レポート)と集合研修を通じて、社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる価値・知識・技術について理解を深めます。

■主 催

(社)鳥取県社会福祉士会(担当 生涯研修委員会)

■受講対象者・資格

■定員

全ての社会福祉士(会員・非会員)

30名

※ただし、日本社会福祉士会に入会手続き中の場合は会員扱いとします

- ①2012年4月以降に入会された会員
- ②旧生涯研修制度で共通研修課程修了申請をしていない会員
- ③もう一度基礎から勉強したい会員
- ④その他の社会福祉士

■受講料

社会福祉士会 会員：8,000円 非会員：16,000円

2018年度までの受講者で未修了科目のある者：1科目につき1,000円

※基礎研修テキスト(上巻・下巻)2冊を持っていない方は、社会福祉士会事務局で購入して下さい。テキスト申込方法は後日ご連絡いたします。

■申込方法・受講決定・受講費のお支払い

申込〆切 5月31日(金)

- ①鳥取県社会福祉士会ホームページにログインし、「研修・SV申し込み」の「申し込みフォーム」からお申し込みください。
- ②受講申込内容を確認の上 受講決定通知書を送付いたします。
- ③受講料は受講決定通知書(6月上旬発送予定)に記載の方法でお支払いください。
- ④申込・問合先 (社)鳥取県社会福祉士会事務局

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター内

電話 0857-30-6308 FAX 0857-30-6309

■ 研修プログラム・日程

6月上旬 受講決定通知書・事前課題 発送予定

6月24日(月) 事前課題 提出締切

| 課題テーマ | 文字数 |
|-------------------------------------|-------|
| 「社会福祉士の役割を考える」(締切日までに事務局へ提出してください。) | 1200字 |

6月29日(土) 集合研修1 倉吉体育文化会館

e-ラーニングの視聴が基礎研修Ⅰの初日の集合研修の受講要件となります。各自、初日の集合研修の受講前に、生涯研修制度独自科目のe-ラーニングを受講し、受講証明書3枚を印刷してください。(受講当日受付に「受講証明書」以下①～③の3枚を提出していただきます)

- ①「社会福祉士のあゆみ」
- ②「**日本社会福祉士の組織**」
- ③「生涯研修制度」

※e-ラーニングの視聴方法は同封のチラシを参照してください。会員外の方の視聴については、決定通知でお知らせします。

| 時間 | 内容 |
|-------|---------------------|
| 8:30 | 受付開始 |
| 8:50 | 研修オリエンテーション |
| 9:00 | 講義 都道府県社会福祉士の組織 |
| 9:30 | 演習 社会福祉士の専門性について考える |
| 12:00 | 中間課題に関するオリエンテーション |
| 12:10 | 終了 |

11月11日(月) 中間課題 提出締切

| テーマ | 文字数 |
|---------------------------|------------|
| ① 社会福祉士に共通する専門性の理解 | 1,200字 |
| ② 所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ | 1,200字 |
| ③ 所属以外のソーシャルワーク実践に学ぶ(2ヶ所) | 1,200字×2ヶ所 |
| ④ 倫理綱領・行動規範の理解 | 1,200字×2項目 |

11月23日(土・祝) 集合研修2 倉吉未来中心

| 時間 | 内容 |
|-------|--------------------|
| 9:00 | 受付開始 |
| 9:30 | 講義 社会福祉士の共通基盤の理解 |
| 11:00 | 講義 倫理綱領・行動規範の理解 |
| 12:30 | 昼休憩 |
| 13:20 | 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用 |
| 16:20 | 基礎研修Ⅱに関するオリエンテーション |
| 16:30 | 終了 |

※ 事前課題及びe-ラーニングの受講証明の提出がない場合は、集合研修1の受講ができません。

※ 集合研修1および2において15分以上の遅刻、早退、欠席をした場合は修了が認められません。